



朝風

平成28年9月30日

校内駅伝・マラソン大会・なべっこ実施

今日は晴天の中で、校内駅伝・マラソン大会となべっこが行われました。今年は、長距離を競い合うパワーアップタイムを春から定期的に行っています。今日の大会では、その成果を十分に発揮し、苦しさを乗り越える体験を通して、充実感や満足感を味わうことができたのではないかと思います。大会の結果は、次の通りです。

また、なべっこでは、グループで協力し合いながら調理し、楽しく、そしておいしく料理を味わうことができたようです。

【駅伝大会結果】

- 第1位 3年B (小野寺聖真、成田京里、高橋航陽、加藤彩香、渋谷洋介、山田ちひろ)
- 第2位 2年A (佐藤大起、佐々木愛香、最上蒼生、鎌田陽華、小林皓雅、羽田晴香)
- 第3位 2年B (粟津良樹、石塚そら、加藤拓海、佐々木桃歌、佐藤快誠、佐々木柚歌)

【マラソン大会結果】

- | | | | | | |
|-------|-----------|----|-----------|----|-----------|
| 男子 1位 | 進藤泰良 (3年) | 2位 | 最上純聖 (2年) | 3位 | 佐藤芳哉 (3年) |
| 女子 1位 | 伊藤鈴 (1年) | 2位 | 粟津柚葉 (1年) | 3位 | 古谷綾子 (3年) |



生徒集会実施 テーマは「南中祭への思い」

28日の生徒集会は、フリートーク形式で「南中祭への思い」を伝え合いました。「お客様に楽しんでもらえるように頑張りたい」「大きな声でしっかりと挨拶ができるようにしたい」「日頃の感謝の気持ちを伝えたい」「自分の役割をしっかりと果たしたい」というように、それぞれの立場で、南中祭を成功に導こうという思いをしっかりと持っているようです。

南中祭は、大きな学校行事であるとともに、生徒達の自主的・実践的な態度を育成する機会でもあります。生徒達の創意工夫が生かされ、みんなでやり遂げたという充実感や満足感が味わえる学校祭になることを期待しています。



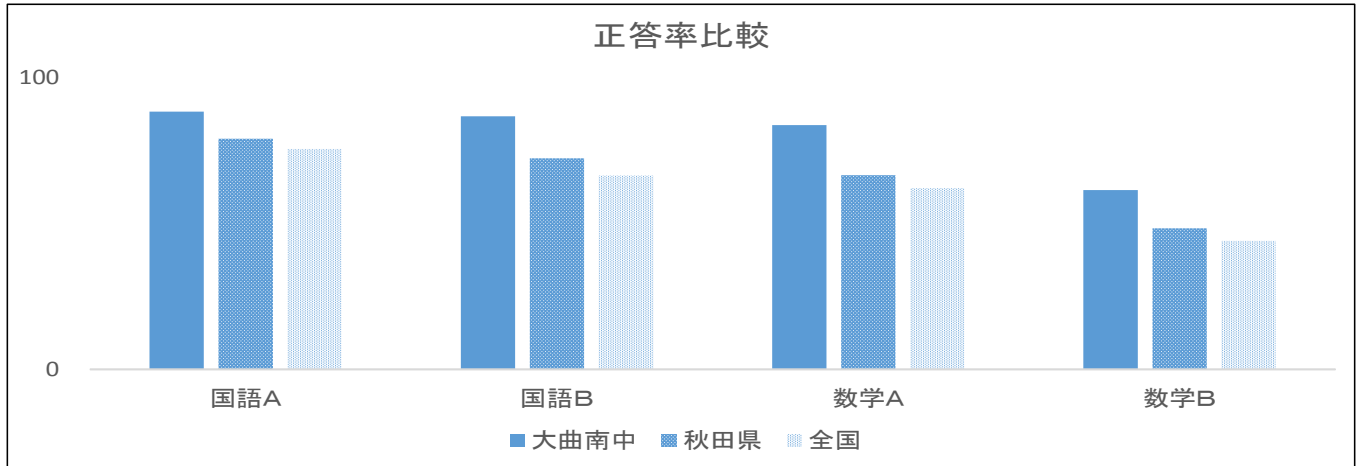
南中祭に向けて、各部門の活動を頑張っています！



平成28年度 全国学力・学習状況調査の結果から

今年4月に行われた全国学力・学習状況調査の全ての結果が、例年より約1ヶ月遅れて文部科学省から届きました。対象は中学3年生、実施教科は国語と数学です。国語と数学は、A問題（主として「知識」に関する問題）とB問題（主として「活用」に関する問題）に分かれています。その他に、質問紙調査も行われました。

新聞等で、今年度の全国や秋田県の状況が報道されました。南中の結果については、次のグラフのとおりです。平均正答率が全国や県を上回り、良好な状況にあります。ただ、この調査は、学力の特定の一部であり、学校の教育活動の一側面に過ぎません。課題だと思われる問題もありますので、授業で確認しながら今年度中に個に応じて指導を徹底していきたいと思っています。3年生の生徒一人一人に個人票が配布されますので、ご家庭でもお子様の状況についてご確認いただきたいと思います。



次のグラフは、質問紙調査の結果の一部です。本校生徒の実態としては、達成感や自己有用感等に関する項目や規範意識等の道徳性に関わる項目は、全国や県を上回っており良好な状況であると捉えています。これは、全教育活動を通して豊かな心が育まれていることや、家庭の教育力の成果であると思います。特に、学校の重点としているコミュニケーション能力に関する項目が良好であることは、取組の成果としてうれしいことです。

課題の一つは、「将来の夢や目標を持っている」が全国や県を下回っていることです。キャリア教育を更に充実させながら、「何のために学ぶのか」という意識を高めていく必要性を感じています。また、「難しいことでも失敗を恐れずに挑戦している」の項目が県よりも低いことがあげられ、昨年度の3年生と同じ結果になりました。まちがいを恐れず積極的に自己表出できる生徒、たくましく生き抜く力を身に付けた生徒の育成が本校の課題です。全教職員で共通理解を図りながら、課題の改善に向けて取り組んでいきたいと思っています。

